

別紙

会 議 記 録 (1)

会議名称	令和7年度 第1回北本市社会教育委員の会議		
開会及び 閉会日時	令和7年5月21日(水) 午後3時00分開会、午後4時00分閉会		
開催場所	北本市役所 委員会室2		
議長氏名	大竹 達也		
出席 委員(者) 氏 名	森川 和代、大竹 達也、大野 弥生子、樋田 雪江、井原 清子、 小野 純子、大橋 浩、岩田 俊子、眞下 美佐子、阪井 栄見子、 佐野 吉弘、大芦 進		
欠席 委員(者) 氏 名	山下 健、須田 歩太、小澤 理絵		
説明者の 職 氏 名	生涯学習課主幹 堀内 尚徳		
事務局職 員職氏名	教育部長 坂口 修 生涯学習課課長 赤塚 浩二、同 主幹 堀内 尚徳 同 主任 金子 浩章、同 主事 石橋 勇人		
会 議 次 第	1 開会 2 挨拶 3 議事 (1) 令和6年度北本市社会教育事業報告について(報告) (2) 令和7年度北本市社会教育事業計画(案)について(協議) (3) 附属機関等委員について(協議) (4) 社会教育関係団体への補助金について(協議) (5) その他 4 閉会		
配布資料	【資料 1】 令和6年度北本市社会教育事業報告 【資料 2】 令和6年度市民大学きたもと学苑実績報告 【資料 3】 令和6年度公民館等・図書館利用状況一覧表 【資料 4】 令和7年度北本市社会教育事業計画(案) 【資料 5】 附属機関等委員一覧表 【資料 6】 社会教育関係団体への補助金について 【別添資料1】 社会教育関係団体事業報告・収支決算書等 【別添資料2】 令和7年度北本市教育行政の重点施策		

会 議 記 録 (2)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	1 開会
司 会	(略)
	2 挨拶
教育部長	(略)
事務局	この後の議事進行は、大竹委員長にお願いする。
	3 議事
	(1) 令和6年度北本市社会教育事業報告について
事務局	資料1～3に基づき説明。
議 長	質問等はあるか。
委員A	堀の内集会所運営委員会が令和6年度未実施だった理由を知りたい。
事務局	運営委員会規則「委員長による(会議)招集」が行われなかったためである。なお、コロナ禍の影響もあり、会議は令和元年度を最後に開催されていない。
委員A	委員会を開かないことによるデメリットはないのか。
事務局	委員には、事業計画等について、年度当初に説明や伝達をしているので、問題はないと考えている。
委員B	勤労福祉センターとコミュニティセンターがなくなると説明があったが、機能はそれぞれどこに移ったか。
事務局	勤労福祉センターを拠点としていた東地域コミュニティは体育センターに拠点を移したが、それ以外の勤労福祉センター、コミュニティセンターにあった機能は栄市民活動交流センターに集約された。
	(2) 令和7年度北本市社会教育事業計画(案)について
事務局	資料4に基づき説明。
議 長	意見・質問等はあるか。
委員C	放課後子ども教室スタッフ研修会で、アンガーマネジメントの講師が講

会 議 記 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	演すると説明があった。放課後子ども教室でスタッフの叱り方が原因で退室した児童がいると話を聞いており、今回のような講演を今後も開催してほしい。
委員D	放課後子ども教室の参加者が前年度より減少しているが、スタッフの不足で参加者を絞っているのか。
事務局	参加者が減少している理由はわからないが、申込期限内に申し込みがあった家庭については全員入室できるように調整をした。
	また、今年度より中丸小と中丸東小が週3回の活動に減少しており、その要因にスタッフの不足が挙げられる。
委員E	令和7年度のハートピア21では低年齢をターゲットに岡田先生を起用したと説明があったが、経緯を知りたい。
事務局	例年の講演会は講師の話を聞く形式であったが、今年度は親子で楽しめることを目的として岡田先生に依頼した。
委員E	PTAの活動がなくなっている自治体もあるが、北本の状況はどうか。
事務局	北本市のPTAの活動状況については、今年度も例年並みの活動を行う予定なので今のところ順調である。
委員E	PTAが作成していた広報紙を現在作成をしていないという話を聞いた。その理由を聞きたい。
事務局	PTA側の負担軽減のため作らなくなったと聞いている。
	(3) 附属機関等委員について(協議)
事務局	資料5に基づいて説明。
議 長	北本市人権推進審議会、北本市青少年問題協議会、北本市図書館協議会、北本市公共施設等総合管理計画推進審議会の委員選出について意見はあるか。
委員一同	なし。

会 議 記 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	演すると説明があった。放課後子ども教室でスタッフの叱り方が原因で退室した児童がいると話を聞いており、今回のような講演を今後も開催してほしい。
委員D	放課後子ども教室の参加者が前年度より減少しているが、スタッフの不足で参加者を絞っているのか。
事務局	参加者が減少している理由はわからないが、申込期限内に申し込みがあった家庭については全員入室できるように調整をした。
	また、今年度より中丸小と中丸東小が週3回の活動に減少しており、その要因にスタッフの不足が挙げられる。
委員E	令和7年度のハートピア21では低年齢をターゲットに岡田先生を起用したと説明があったが、経緯を知りたい。
事務局	例年の講演会は講師の話を聞く形式であったが、今年度は親子で楽しめることを目的として岡田先生に依頼した。
委員E	PTAの活動がなくなっている自治体もあるが、北本の状況はどうか。
事務局	北本市のPTAの活動状況については、今年度も例年並みの活動を行う予定なので今のところ順調である。
委員E	PTAが作成していた広報紙を現在作成をしていないという話を聞いた。その理由を聞きたい。
事務局	PTA側の負担軽減のため作らなくなったと聞いている。
	(3) 附属機関等委員について(協議)
事務局	資料5に基づいて説明。
議 長	北本市人権推進審議会、北本市青少年問題協議会、北本市図書館協議会、北本市公共施設等総合管理計画推進審議会の委員選出について意見はあるか。
委員一同	なし。

会 議 記 録 (5)

[illegible]